

④新規用途開拓による地域農林水産物の需要拡大、ブランド向上

甲州ブドウ等高品質醸造用ブドウの栽培およびこれら高品質醸造用ブドウを活用した特別熟成ワインの開発と販売

高品質醸造用ブドウを安定栽培し、理想的な環境で熟成させた特別熟成ワインで国内外高価格帯ワイン市場を開拓。

連携体

農林漁業者

五味りんご園、(有)三澤農場(以上、農業)

五味りんご園の土づくり技術、(有)三澤農場の醸造用ブドウ栽培技術を活かし、中央葡萄酒(株)の醸造技術と一体的に取組み、特別熟成ワインに適した高品質な醸造用ブドウを栽培・安定供給するとともに地域特産品化を図る。

中小企業者

中央葡萄酒(株) (飲料・たばこ・飼料製造業)

農林漁業者と一体として取組むことで、高品質な醸造用ブドウを安定的に確保し、理想的な熟成環境の整備、特別熟成ワインに適した、収穫時・仕込み時の選果、醸造工程により、特別熟成ワインを開発・醸造し、特別熟成ワインを我が国において新しい販売方式であるプリムール販売方式を導入して販売する。

連携参加者

山梨県果樹試験場、(公財)やまなし産業支援機構

高品質な醸造用ブドウを栽培するための各種情報提供と、ネットワークを活用した販路開拓支援を行う。

サポート機関等

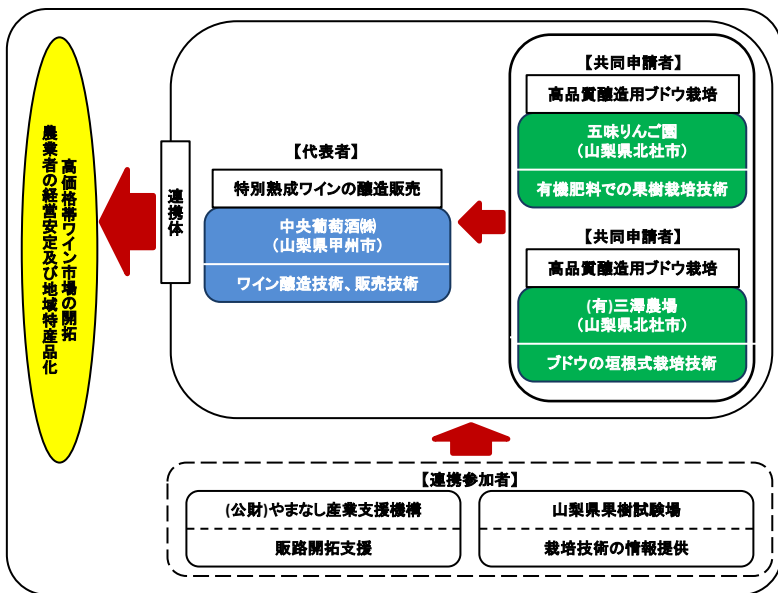
(独)中小企業基盤整備機構関東本部

連携の経緯

国内外の高価格帯ワイン市場はほとんどを海外ワインが占めている。高価格帯ワイン市場への参入を可能とする高品質なワインを生産するためには、栽培と醸造とのノウハウを一体化した取組みのもと、高品質な醸造用ブドウが必要であるが、国産の醸造用ブドウは、取引価格が高くないために、不足している。そこで、国内外の高価格帯ワイン市場の開拓と、醸造と一体となった高品質な醸造用ブドウの安定的栽培を可能とする取引価格の引き上げを同時に行っていく必要があり連携に至った。



<写真:醸造用ブドウの垣根式栽培の圃場>



連携に当たっての課題や工夫等

五味りんご園の土づくり技術と(有)三澤農場の垣根式栽培技術を融合させ、中央葡萄酒(株)の醸造技術と一体的な取組みを行い、高品質な醸造用ブドウを安定的に栽培するとともに、これら醸造用ブドウを原料とした特別熟成ワインを開発・醸造する。この取組みによって高価格帯ワイン市場を開拓し、醸造用ブドウの栽培農家の経営安定化、地域特産品化を図る。

連携による効果

農林漁業者

五味りんご園は5年で新商品の売上高120万円、高品質醸造用ブドウの特産化

販売先の確保と栽培面積による販売で、安定収入確保。自らが成功モデルとなり、醸造用ブドウの特産品化につなげる。

農林漁業者

(有)三澤農場は4年で新商品の売上高5,048万円、高品質醸造用ブドウの安定栽培

高品質な醸造用ブドウを栽培・安定供給することで販売単価引き上げが可能となり、経営安定につながる。

中小企業者

中央葡萄酒(株)は5年で新商品の売上高2,321万円、キャッシュフローの改善

特別熟成ワインにより高価格帯市場を開拓し、プリムール販売方式を行うことで熟成期間を要さず資金回収出来る。

代表企業等の連絡先

企業等名 : 中央葡萄酒株式会社
 TEL : 0553-44-1230
 E-mail : info@grace-wine.com

所在地 : 山梨県甲州市勝沼町等々力173
 FAX : 0553-44-0924
 ホームページ : http://www.grace-wine.com